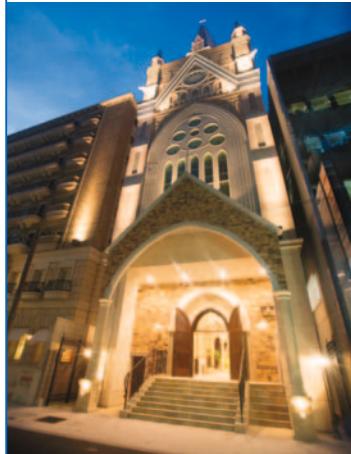


結婚式場／事例紹介（大阪セントバース教会様）

18世紀イギリスのステンドグラス、パイプオルガンで優雅な雰囲気を演出したチャペルが人気。3式のリモートカメラBRC-H700を設置して厳かな式の様子を、高画質に臨場感豊かに撮影



大阪セントバース教会 様
大阪府大阪市中央区
<http://st-bath.jp>

お客様のプロフィール

2006年9月、大阪・南船場の繁華街に教会型の結婚式場「大阪セントバース教会」がオープンしました。世界遺産の街として知られるイギリス・バースの雰囲気をイメージさせる外観、そして18世紀イギリスのステンドグラス、パイプオルガン、椅子などの調度類を配置した式場「チャペル」が人気を集めています。

このチャペルにはハイビジョン対応のリモートカメラBRC-H700が3式設置され、別の階にあるAVルームからリモートコントロールで、厳かな中にも華麗な結婚式の模様を高画質に、臨場感豊かに撮影・収録しています。

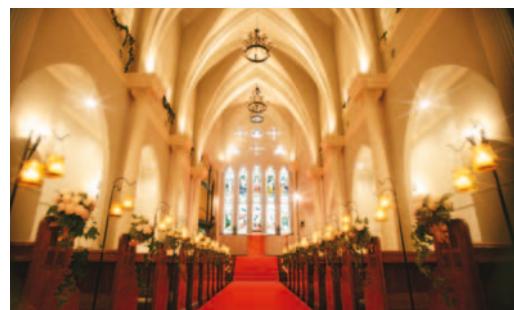
導入の背景

オープンの準備段階から、ブライダルビデオ制作システムには、ハイビジョンに対応できる次世代型の導入を検討していました。加えて式場の撮影用カメラには、リモートコントロールが可能であること、式場の雰囲気を壊さない形態・デザインであることが必須条件とされ、一体型デザインのリモートカメラBRC-H700が選定されました。

祭壇側の左右に高低差をつけて1式ずつ、チャペル入口の壁面に1式を設置。その出力映像は光ファイバーケーブルで接続されたAVルームに送られています。AVルームでは、3式のBRC-H700それぞれに対応したリモートコントロールユニットRM-BR300を使ってパン／チルト／ズームなどをマニュアルで操作されるとともに、BRC-H700のSD-SDI出力と会場音声が入力されたライブコンテンツプロデューサーAnycast Stationでスイッチングされた映像がパソコンのハードディスクに収録されます。

また、3式のBRC-H700の映像・音声はHDVレコーダーHVR-M15Jにそれぞれバックアップ収録され、素材の入れ替えなどにも柔軟に対応できるようになっています。

撮影・収録、そして編集に至るまで、すべてをワンマンオペレーションで行っている点も大きな特長となっています。



チャペル
南向きにステンドグラスを配して厳かな雰囲気を演出しています



祭壇側に設置されたBRC-H700



チャペル入口部の壁面に設置されたBRC-H700

導入のメリット

プライダルビデオの主流がVHSやDVDということもあり、収録にはBRC-H700のSDダウンコンバート出力が使われていますが、高画質と16：9の画角ならではの迫力、臨場感が大変好評です。制作用カメラで従来にはない一体型デザインと静音設計で、新郎新婦や参列者にカメラの存在を意識させることなく、自然な表情を撮影することができます。パン／チルト／ズームの滑らかなリモート操作は、確実な撮影・収録をサポートするだけでなく、バージンロードの入退場など、動きのある映像の収録など魅力的な画づくりに威力を発揮しています。

来るべきハイビジョン時代にスムーズに移行できる点も大きな特長の一つです。現在、スイッチャーとして運用しているAnycast StationにHDインターフェースモジュールを搭載するだけで、ハイビジョンによる撮影・収録が可能になります。一般家庭でのハイビジョン放送やブルーレイディスクの普及などに合わせて2010年頃までにはハイビジョンによるプライダルビデオを提供される計画もあります。トータルコストパフォーマンスに優れている点も導入メリットの一つとしてあげられます。

披露宴会場ではHDVカムコーダーHVR-Z1Jを2式使ってハイビジョン撮影を行い、最終的にダウンコンバートしています。



AVルーム

オールインワンスイッチャーAnycast Stationとの組み合わせでコンパクトながら高機能なシステムを構築



大阪セントバース教会
チーフフォトグラファー 大越大祐様

結婚するお二人にとって結婚式は人生最大のイベント。その思い出を確実に、そして可能な限りきれいに残して差し上げることは私たちの大切な仕事の一つです。そこで、近い将来のハイビジョンに対応できるだけでなく、やり直しができない式を確実に、臨場感豊かに撮影・収録できる次世代型のシステムを目指しました。チャペルに設置したBRC-H700は、南側のステンドグラスからの自然光や、キャンドルの灯りを使った演出、あるいは白と黒のドレスというコントラストの強い撮影と厳しい環境ながら、非常にきれいな映像、そして16：9の画角ならではのダイナミックな映像を実現してくれました。

また、存在が目立たないデザインで、式場の雰囲気を壊すことがない点も魅力です。チャペルで結婚式をあげる1/3以上のカップルが式の撮影を希望されています。お客様からも、大変きれいな映像で撮れないと大変好評です。特に新郎新婦は緊張することが多く、式の様子をよく覚えていないという方が多いのですが、ビデオを通して式の様子、ご両親や参列者の表情など見て感激を新たにすることが多いようです。今回導入したシステムは、ハイビジョンにも合理的に、スムーズに対応することができます。お客様にハイビジョン映像でお渡しできるようになれば、さらに喜ばれるようになると期待しています。



大阪セントバース教会
ビデオカメラマン 谷口弥妹様

結婚式ビデオの撮影・収録、編集まで一人で担当しています。結婚式は撮り直しができませんから、相応の緊張感はありますが、非常に使い勝手が良いシステムなので、慣れてからはオペレーション自体にストレスを感じることはありません。BRC-H700の最大の魅力は、パン／チルト／ズームといったリモート操作が非常に滑らかに行える点です。特にバージンロードの入退場など、動きのあるシーンを撮影する時に威力を発揮しています。式によって立ち位置や進行が違いますので、基本的にマニュアル操作ですが、どの式でも必ず使う退場シーンの撮影ではプリセットを使っています。メモリーした状態に瞬時に移行し撮影できて便利です。

画質的にも申し分ない高画質だと思っています。結婚式では暗いシーンの撮影が少なくないのですが、ゲインアップを駆使しても画質が気になるほど荒れない助かっています。また16：9の画角についても、牧師さんを間に挟んだ指輪交換の時など、収まりの良い魅力的な画づくりが可能です。オープン以来、トラブルもなく安定した状態で運用できており、この安定性と信頼性はオペレーターにとって最も心強い味方であり魅力だと思います。